

喜多方市議会決算特別委員会会議録

令和5年10月16日（月曜日）

【逐次決定及び意見の伝達】

○五十嵐吉也委員長 これより逐次決定を行います。

議案第88号 令和4年度喜多方市歳入歳出決算の認定についてを問題に供します。

これより討論に入ります。

まず、反対者の発言を許します。

矢吹哲哉委員。

○矢吹哲哉委員 反対の立場から討論に参加したいと思います。

なぜならば、令和4年度は、新型コロナウイルス感染症が広がり、3年たっても収まらないと。そこに2月のロシアによるウクライナ侵攻によって引き起こされたことが要因となる物価高騰等が襲いかかって、30年来の異常な物価高騰もあった大変な年になりました。

また、本市においては、8月3日の大雨による被害、これも甚大なものでございました。

こうした緊急対策が打たれることなのですが、何よりも問題は、それだけでとどまらず、30年来の賃金が上がらない。経済が成長しないという下での中でのこの異常な物価高騰等でした。なので、文字どおり、地域経済や市民生活は非常に落ち込んだと。文字どおり30年来の停滞・後退が起こった年ではなかったかと思います。

そこに市はどういう対策を打ったのか。これが非常に問われる問題でしたが、基本的には従来どおりのマイナスシーリングを続けてまいりました。しかし、これも、何とか燃料費等の関係で、結局1.数%になりましたが、それでも毎年続けてまいりましたから実際は減の状態だと思います。

さらには、そうした中で、医療や福祉、教育の分野でも、後期高齢者も負担が2割増える。ましてや市としても、国民健康保険税の1割近くの引上げが起きました。本当に市民生活がさらに大変になってきている。そういうことで、様々な分野からの要望が市にも出されましたが、十分にそれに応え切れた予算とはなっていないと思います。

その具体的な問題としては、一番はやはり少子化対策で、全国でも異常なまでに少子化が進んで合計特殊出生率は過去最低ですね。全国平均で1.2でしたかね。喜多方市はそれをまた下回ったと。そういう状況なので、国も地方創生臨時交付金で、学校給食費を無償にしてもよいですよと、緊急対策として期間限定で実施しました。県内でも郡山市がこれに昨年度来、3学期かな、取り組みましたが、本市はやりませんでした。郡山市は、財源をやりくりして、本年度から小中学校の給食費の全額無償化に踏み切りました。文字どおりそうした思い切った対策が昨年度はやはり取られるべきだと思いましたが、本市では従前どおりの対策で終わってしまったのが残念です。

なぜ、できなかったのか。その要因は、やはり新市建設計画をはじめとして、今後見込まれる東高校や商業高校、さらには耶麻農業高校の跡地、それをどうするのか。そういう課題に財政問題といふかな、やはり行き詰まっているのではないのかと。そこにとらわれて市民生活の身近なところに施策が及ばない。ここは思い切って大型建設事業等は凍結、あるいは取りやめ、そして平準化をしていって、こうした切実な市民要求、特に子育ての要求に応えて希望ある喜多方にしていく。そして、若者が住み続けられるし、希望を持って移住・定住も進められる、そうした予算、予算といふか執行をすべきであったが、残念ながらそうになっておりません。よって、私は、本決算の認定には賛成できないということでございます。

以上です。

○五十嵐吉也委員長 次に、賛成者の発言を許します。

十二村秀孝委員。

○十二村秀孝委員 議案第88号 令和4年度喜多方市歳入歳出決算の認定について、賛成の立場で討論いたします。

審査におきましては、各常任委員会ごとに、慎重に審査をいたしました。令和4年度につきましては、コロナ禍や豪雨災害等があった中、当局におかれましては、スピード感を持って対応をされてきたと思います。

また、厳しい財政状況の中ではありますが、公平性・透明性を保ちながら事業展開をされたと認めます。

監査意見と同様、おおむね良好と判断をいたしました。よって、議案第88号 令和4年度喜多方市歳入歳出決算の認定について賛成をいたします。

○五十嵐吉也委員長 他に討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

○五十嵐吉也委員長 これで討論を終わります。

これより採決いたします。

本案は挙手により採決を行います。

議案第88号 令和4年度喜多方市歳入歳出決算の認定については、意見を付して原案を認定すべきものとするに賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○五十嵐吉也委員長 挙手多数であります。

よって、議案第88号 令和4年度喜多方市歳入歳出決算の認定については、意見を付して原案を認定すべきものと決定いたしました。

次に、議案第89号 令和4年度喜多方市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定についてを問題に供します。

これより討論に入ります。

まず、反対者の発言を許します。

（「なし」の声あり）

○五十嵐吉也委員長 次に、賛成者の発言を許します。

（「なし」の声あり）

○五十嵐吉也委員長 他に討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

○五十嵐吉也委員長 これで討論を終わります。

これより採決いたします。

議案第89号 令和4年度喜多方市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定については、意見を付して原案を承認及び認定すべきものとするにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○五十嵐吉也委員長 ご異議なしと認めます。

よって、議案第89号 令和4年度喜多方市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定については、意見を付して原案を承認及び認定すべきものと決定いたしました。

次に、議案第90号 令和4年度喜多方市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定についてを問題に供します。

これより討論に入ります。

まず、反対者の発言を許します。

（「なし」の声あり）

○五十嵐吉也委員長 次に、賛成者の発言を許します。

（「なし」の声あり）

○五十嵐吉也委員長 他に討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

○五十嵐吉也委員長 これで討論を終わります。

これより採決いたします。

議案第90号 令和4年度喜多方市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定については、意見を付して原案を承認及び認定すべきものとするにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○五十嵐吉也委員長 ご異議なしと認めます。

よって、議案第90号 令和4年度喜多方市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定については、意見を付して原案を承認及び認定すべきものと決定いたしました。

それでは、意見の伝達を行います。

令和４年度喜多方市歳入歳出決算、令和４年度喜多方市下水道事業会計剰余金の処分及び決算、及び令和４年度喜多方市水道事業会計剰余金の処分及び決算の審査に当たり、決算特別委員会を設置し、私ども８名が委員に選任され、10月４日から本日までの13日間にわたり審査を行った結果、それぞれの次の意見を付して、議案第88号 令和４年度喜多方市歳入歳出決算の認定については認定すべきものと、議案第89号 令和４年度喜多方市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について、及び議案第90号 令和４年度喜多方市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定については承認及び認定すべきものと決定しましたので、これより意見を伝達いたします。

意見。

初めに、概要について申し上げます。

審査では、収入・支出状況、費用対効果の確認など、主として市民の利益に合致したかどうかという観点から質疑が行われました。

その結果、計数的な誤り等は認められず、監査意見と同様おおむね良好という意見でありました。

審査の過程において意見、要望が出されましたが、総じて申し上げますと、社会情勢の変化を的確に捉えた事業展開を求めるとともに、各種事業の執行に際しては、市民ニーズを的確に把握し、公平性・透明性を確保し、かつ事業の優先順位を厳正に選択して一層市民サービスの向上に努めるとともに、情報開示についてはより分かりやすく進めていただきたい。

特に、現在も影響が継続している新型コロナウイルス感染症や、不安定な国際情勢に伴う原油価格・物価高騰は、市民生活に重大な影響を及ぼしており、特段の対策が必要となっていることから、速やかな対応を講じられたい。また、今後予想される市民からの要望や新規事業についても、厳しい財政状況を踏まえつつ、費用対効果等を勘案するとともに事務事業を精査し、広く市民福祉の向上に努められたい。

さらに、審査を通じて、今後検討することとした事項については、速やかに対応されたいとの意見であります。

これらを踏まえ、付託された議案３件については、次の意見を付して議案第88号については認定、議案第89号及び議案第90号については承認及び認定すべきものと決定したので伝達をいたします。

令和４年度喜多方市歳入歳出決算に関する意見。

- 1 本市財政の実情を認識し、市総合計画を達成し得る明確な指標をもって健全化のための強力な対策を講じられたい。

なお、行政改革においても、公共福祉の視点により、見直しを加え、さらに推進を図られたい。

- 2 歳入については、社会情勢を鑑み、特段の注意を払い、適正な数値を把握するとともに、自主財源の確保のため、納税意識を高め、各種滞納額の徴収については、納税者の実情を踏まえさらなる努力を講じられたい。

また、不納欠損の処理に当たっては、納税者の利便性に配慮した収納機会を設けるとともに、適正、公平な滞納整理を図り、法に則した厳正な判断の下に行われたい。

- 3 歳出については、多様化する市民ニーズを正しく把握し、事業の優先順位を厳正に選択して、財源の重点的、効率的な配分などにより一層市民サービスの向上に努められたい。
- 4 基金、委託料、負担金及び補助金については、整理統合、積算基準及び交付基準の見直しも含め、目的に沿った適正な運用と指導、交付に努められたい。
- 5 公有財産については、財務規則に準拠し、管理、運用、処分も含め効率的かつ効果的な活用を図られたい。
- 6 医療体制の充実・強化を図られたい。また、国民健康保険税については、負担軽減に努めるとともに、滞納繰越の徴収についてはさらなる努力を講じられたい。
- 7 災害復旧事業については、市民生活への影響を考慮し、今後とも迅速な対応に努められたい。
さらに、異常気象が頻発していることから、市民の安全・安心のため、防災対策の拡充を図られたい。
- 8 工事等の発注、物品の購入に当たっては、地元業者を優先し、発注先の公平化に努められたい。なお、工事の発注においては、設計・積算の精査に留意され、早期発注を図るなど発注の平準化に努められたい。
さらに、地元業者育成に努められたい。
- 9 農林業、商工業及び観光業等の地場産業振興対策については、新型コロナウイルス感染症の影響や、原油価格・物価高騰による厳しい経済状況を踏まえ、事業者の支援に努め、起業を積極的に促すとともに、担い手育成や中小業者育成など、一層の政策的努力を講じられたい。
- 10 企業誘致の推進については、より一層努力するとともに、雇用促進についても、さらに実効性のある施策を講じられたい。
- 11 公共交通対策については、利用者の利便性を考慮し、公共交通体系の効率化と運営について、総合的な観点から迅速に対応されたい。
- 12 教育環境の改善充実に努められたい。特に、新型コロナウイルス感染症の影響及び児童・生徒の実態に合わせた学びの機会の保障に努められたい。
- 13 子育て環境について、安心して産み育てられる施設の拡充と整備及び人材の確保に努められたい。
- 14 事務・事業の執行に当たっては、法令・規則を遵守し、実態に即した制度の見直しを含め、精査されたい。
- 15 予算の執行においては、一層の適切管理に努め、流用及び予備費充当は、慎重な取扱いを行うとともに、不用額については十分精査の下執行に努められたい。
- 16 決算特別委員会並びに監査委員の審査意見、特に質疑の中で指摘のあった事項等については

真摯に受け止め、引き続き鋭意改善に努められたい。

令和４年度喜多方市下水道事業会計剰余金の処分及び決算に関する意見。

- 1 企業努力により、下水道への接続や浄化槽の設置をより一層促進し、経費の節減及び経営の健全化に努められたい。
- 2 下水道使用料の負担軽減を図るとともに、市民サービスの向上に努められたい。また、使用料の未納については、より一層の収納努力をされたい。
- 3 下水道普及率と水洗化率向上のため、加入促進に一層の努力をされたい。
- 4 事業認可区域の事業促進に努められたい。
- 5 資産の活用については、さらに配慮されたい。
- 6 工事の発注においては、設計・積算の精査と早期発注を図るなど発注の平準化に努められたい。
- 7 決算特別委員会並びに監査委員の審査意見等については、十分留意し、健全なる公営企業会計の確立に努力されたい。

令和４年度喜多方市水道事業会計剰余金の処分及び決算に関する意見。

- 1 企業努力により、止水栓までの設置者を含め、より一層の加入促進、経費の節減及び経営の健全化に努められたい。
- 2 水道料金の負担軽減を図るとともに、市民サービスの向上に努められたい。また、料金の未納については、より一層の収納努力をされたい。
- 3 有収率向上のため、計画的な老朽管更新と漏水防止対策に一層の努力をされたい。
- 4 水道供給区域の事業促進に努められたい。
- 5 資産の活用については、さらに配慮されたい。
- 6 工事の発注においては、設計・積算の精査と早期発注を図るなど発注の平準化に努められたい。
- 7 決算特別委員会並びに監査委員の審査意見等については、十分留意し、健全なる公営企業会計の確立に努力されたい。

以上の意見を付して本決算特別委員会は、令和４年度喜多方市歳入歳出決算を認定すべきものと、令和４年度喜多方市下水道事業会計剰余金の処分及び決算、及び令和４年度喜多方市水道事業会計剰余金の処分及び決算を承認・認定すべきものと決定いたしました。

以上伝達いたします。

令和５年10月16日

決算特別委員長 五十嵐 吉也

これで本特別委員会に付託された案件は全て終了いたしました。

遠藤市長より発言の申出がありましたので、これを許します。

遠藤市長。

○市長（遠藤忠一君） 一言御礼の挨拶を申し上げます。

決算特別委員会の委員各位におかれましては、去る10月4日から13日間にわたりまして令和4年度喜多方市歳入歳出決算、喜多方市下水道事業会計剰余金の処分及び決算、喜多方市水道事業会計剰余金の処分及び決算の3件につきまして、慎重にご審査をいただき、誠にありがとうございました。長期間にわたる委員長、副委員長並びに各委員の皆様方の審査に払われましたご努力に対しまして、心から敬意と感謝を申し上げます。また、本日は貴重な意見を付して承認及び認定を賜り、厚く御礼を申し上げます。

今般いただきましたご意見はもちろんでございますが、決算の審査を通じて広い視野からご指摘、ご指導を賜りました事項につきましては真摯に受け止めまして、今後十分留意しながら予算の適正かつ効率的な執行になお一層努めてまいる所存でありますので、今後ともよろしくご指導を賜りますようお願いを申し上げます。挨拶といたします。

誠にありがとうございました。

○五十嵐吉也委員長 閉会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

令和4年度喜多方市歳入歳出決算、令和4年度喜多方市下水道事業会計剰余金の処分及び決算、及び令和4年度喜多方市水道事業会計剰余金の処分及び決算の審査に当たり、10月4日から本日まで、委員各位には終始熱心なご審査を賜り、心より感謝申し上げます。

また、当局各位におかれましても、何かとご配慮、ご尽力をいただきましたことに対し、ここに改めまして感謝を申し上げる次第であります。

以上をもちまして、決算特別委員会を閉会いたします。

誠にありがとうございました。

午後 4時24分 閉会